

愛媛県西予市野村町

西予市立野村シルク博物館では、養蚕業の振興・存続、シルク文化の保存展示、さらに都市と農村の交流活動による町の活性化を図るために、シルクに関する総合ミュージアムの整備を進めるとともに、世界の絹織物に関する情報の発信、特色ある絹糸の研究及び製作、さらには手機による本物志向の絹製品の製作、高級生糸の生産販売による養蚕業の推進など「シルクの町」からシルク文化を核とした様々な取り組みを行っております。

その取り組みのひとつとして、全国で唯一、町内で生産した繭からの糸づくり、染色、手機織りまでの全行程を指導する「染織講座」を野村絹織物館で開講しております。

来年度も「第17期染織講座」を開講し、受講生を全国から募集いたします。



撮影：伊藤千晴

第17期
野村町

『染織講座』受講生募集

講座について

(1)講座概要

《基礎コース》(1ヵ年)

受講期間：平成25年6月中旬～平成26年5月31日の1年間

指導内容：染織の基本的技術の全行程

- ①繭からの糸づくり技法
- ②天然染料による染色(糸染め)
- ③手機による織りの技法(平織り)

《基礎・創作コース》(2ヵ年)

受講期間：平成25年6月中旬～平成27年5月31日の2年間

指導内容：1年間で糸づくりから織りまでの基礎コースを学んだうえで、2年目は各自選択したテーマに応じて、様々な技術を習得し作品づくりに取り組みます。

講座内容：年に何回か、それぞれの分野の専門講師による講義の開催、先進地への研修、養蚕農家での体験実習等も開催しております。講義以外の日は、指導員による細かい指導を行います。

受講要領：施設の利用時間：午前8時30分～午後5時
休日：毎週月曜日・年末年始(12/29～1/3)

(2)受講料

基礎コース 月額15,000円(原材料一部実費)
基礎・創作コース 月額15,000円(原材料一部実費)

(3)受講する施設

西予市野村絹織物館

(4)特別講師名

吉田孝次郎先生 京都生活工芸館(無名舎)主
吉岡幸雄先生 京都「染司よしおか」五代目当主

※成績優秀者には就職あっせんの実績有



募集内容について

◇応募資格

- ①心身共に健康な人
- ②受講期間中は野村町に在住できる人
但し、近隣市町村から通える場合はこの限りではない
- ③性別及び経験の有無は問いません

◇応募方法

所定の応募用紙に記入の上、履歴書を添付して申し込んでください。

◇応募期間

平成24年11月20日～平成25年4月20日(当日消印有効)

◇受講生の決定方法

応募者多数の場合は、応募書類による審査及び面接を行い決定します。

◇発表方法

5月初旬頃、本人に文書にて通知いたします。

「短期染織講座」の開講もしております。
詳しくは西予市野村シルク博物館まで
お問い合わせください。

お問い合わせ先 及び
応募用紙・資料請求先



西予市野村シルク博物館

愛媛県西予市野村町野村8号177-1 〒797-1212

TEL・FAX 0894(72)3710